

# 平成28年度【研究指導】ほか受入実績

## ■ 研究指導利用の概要

1	【研究利用】ヒメオニヤブソテツ集団の案書協式の違いが遺伝的多様性に与える影響の解明	千葉大学大学院理学研究科進化系統学研究室博士課程4年の研究利用。(1名×11日)(1名×15日)
2	【研究利用】菅平の草原性生物の多様性の研究	神戸大学発達科学部人間環境学科の4年生の研究指導。(1名×3日)(2名×3日)(3名×3日)(1名×3日)(1日×3日)
3	【研究利用】ハイマツとキタゴヨウの種間雑種形成および浸透交雑の過去の集団動態の推定	千葉大学大学院理学研究科進化系統学研究室博士課程4年の研究利用。(1名×10日)
4	【研究利用】次世代シーケンサーで得られたデータ解析	千葉大学大学院理学研究科博士後期課程3年の研究利用。(1名×12日)(1名×3日)
5	【研究利用】ニューカレドニアのOxera属の種分化機構の解明	京都大学農学部森林科学科森林生物学研究室の4年生のデータ解析および論文執筆。(1名×8日)(1名×17日)
6	【研究利用】ハマズキの集団遺伝構造及び集団動態推定の解析	琉球大学熱帯生物圏研究センター西表研究施設の博士課程1年の研究利用および論文執筆。(1名×5日)
7	【研究利用】水域の好氣的メタン生成に関わる微生物のゲノムおよび遺伝子発現解析	山梨大学大学院医工農学総合教育部博士課程1年の研究利用。(1名×5日)(1名×11日)
8	【その他】菌学若手の会主催の菌採集・観察会(菌学若手の会)	センター敷地内にて真菌類の採集をし、採集物を実験室内にて観察した。7月1日-3日に実施。
参考 1	【その他】菅平高原の自然環境理解のための実習(群馬県立前橋女子高等学校)	菅平高原の自然環境理解のための実習として、アニマルトラッキング、バードウォッチング、電子顕微鏡実習、講義を行った。1月13日-15日に実施。
参考 2	【その他】菅平高原の自筑波実験センターの見学(菅平小学校)	自然や科学への興味・関心を高めるためにセンターの見学を行った。6月9日に実施。
参考 3	【その他】夏季フィールドワーク(上田高等学校)	センター内での森林遷移、土壌動物等に関する講義、実習、見学を行った。8月3日に実施。
参考 4	【その他】筑波大学GFESTフィールド実習(筑波大学)	全国の小中高校生に対して公募を行い、菅平高原実験センターのフィールドを活用した自由研究を行わせ、教員と大学院生が指導した。8月2日-5日に実施。
参考 5	【その他】ISAM 国際高山と極地の菌類シンポジウム(第10回極地と高山帯の菌学国際シンポジウム)	ISAM10(第10回極地と高山帯の菌学国際シンポジウム)の菌類調査が行われた。9月1日-4日に実施。